

◆ニックネーム・グループ名（人数）

うみ

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 未来のためにできること

活動の動機

わたしはレジ袋有料化をきっかけにプラスチックが環境に悪い影響を与えていることまたプラスチックゴミにより海の汚染が進んでいることを知りこの活動を選びました



活動実施日

20220830

目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題

プラスチックゴミを削減するためにレジ袋を有料化したにもかかわらず、まだ毎回お金を払ってレジ袋を買う人がたくさんいるということ

目指す将来の姿

みんながエコバッグや自分の水筒を使うことでゴミの量を減らすことができる。それにより、最近問題となっているたくさんのゴミによる海洋の汚染やごみの処理時に出てきてしまう二酸化炭素の排出量の削減などを進めていけること。

活動の内容

プラスチックゴミが大量に出ていることで起きてしまう悪い影響や、自分ができることを調べました。プラスチックを燃やして処理する時にたくさんの二酸化炭素が出てそれが地球温暖化にもつながっていることがわかりました。また、自分も実際に水筒やエコバッグを使ってゴミの量を少しでも減らされるように常に持って行動をしていました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

taruhi

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 使い捨てプラスチックを減少させよう

活動の動機

近年、地球温暖化が加速している中で、30年後には、温室効果ガスの15%がプラスチックが原因となり、また、海では魚よりプラスチックの方が多くなると知り危機感を覚えたからです。



活動実施日

20220803

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題

町を歩いていると、ペットボトルなどのプラスチックごみが、ポイ捨てされているのをよく見かけるのでこれ以上環境が悪化する前に使い捨てプラスチックの排出量を少なくしていきたいです。

目指す将来の姿

完全にプラスチックを無くすのは、現実的に考えて、不可能に限りなく近いので、一人一人が少しずつ、プラスチックを使わない意識を高めていけば全体としても環境が改善していくのではないかと思います。誰もが過ごしやすい社会を作るには、みんなの協力がなくてはならないので、全員で良い地域を作りたいです。

活動の内容

まず、初めに海にどれだけのゴミが溜まっているのか知りたかったので、8月3日に、三河大島という、海水浴場へ行きました。結論から言うと思ってたよりゴミは少なかったけど、プラスチックごみはいくつかありました。次に、使い捨てプラスチックを1週間使わない生活をしました。これは、想像の何倍も、難しく私たちの生活にどれほど、プラスチックが染み付いているのか知らしめられました。しかし、良い経験になりました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

あ

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 災害時の生活を少しでも快適に

活動の動機 先日、学校で出前講座が行われ主に東日本大震災のお話を聴き、講座の内容で避難所の環境があまり良くないという現実を知ったため。



活動実施日

20220817

目指すSDGsゴール

13 気候変動に具体的な対策を

解決したい地域の課題

災害が起きた際、に避難する、避難所での生活を衛生面や、物資不足による環境の悪化をなくし少しでも快適に過ごすこと。

目指す将来の姿

災害が起きた際、避難所での生活を自分の力で自分の環境を整えることができ、自分の知っている環境を整える術を他の人にも伝えられるようになる。

活動の内容

災害時の持ち出しバッグの確認をした。確認しなければ入っていない物もあったり、家の備蓄も期限学校切れそうな物があったので確認して良かった。次にキッチン棚に転倒防止伸縮棒と、中から皿が落ちないようにS字フックを取り付けた。そして災害時に使うことができる簡単なライフハックを実践した。懐中電灯をコップに入れ水入りのペットボトルを上に乗せればランタンができる。飲料の役割だけでなく、用途広く活用しやすい。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

にんじん

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 私たちの周りの「もったいない」を減らそう

活動の動機 普段、料理をする時に野菜の皮などいつも捨ててしまっている部分をもったいないと感じ、食品ロスが減らしたいなと思ったことがきっかけ。



活動実施日

20220820

目指すSDGsゴール

2 飢餓をゼロに

解決したい地域の課題

ゴミステーションの場所を広くして、ゴミ出ししやすいようにし、ゴミでも綺麗に見えるようにしたい。

目指す将来の姿

食品ロスを減らして、「もったいない」が無くなるようにしたい。また、飢餓状態で苦しんでいる人を無くし、世界中の人々が毎日美味しいご飯をしっかりと食べて健康に暮らしていける世の中にしたい。

活動の内容

2日間、夕飯で実施した。いつも捨ててしまっているもったいない部分を使って料理を作った。1日目は、ごぼうの皮を使って「きんぴら」を作った。2日目は、大根の葉の部分を使って「ベーコン炒め」と「ふりかけ」を作った。料理が意外と簡単で手間もかからないので、隙間時間に作ることもでき、継続的に行えると思った。食べ物があるということを当たり前のこととは思わず、常に感謝して生活していきたい。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

あめ

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 雑がみも資源!!

活動の動機 私は、以前から雑がみはリサイクルできると知っていたが、分別したことはなかったの、今回、この機会に家で雑がみを分別して集めてみようと思ったから。



活動実施日

20220805

目指すSDGsゴール

12 つくる責任つかう責任

解決したい地域の課題

現在、捨てられている可燃ごみの約3割が雑がみであり、それらはリサイクルされず、私たちが無駄にしてしまっていること。

目指す将来の姿

各家庭が雑がみをきちんと分別して出し、可燃ごみとして出されてしまう雑がみを0にすること。そうすることで、雑がみをリサイクルした再生紙を増やして、新しくつくられる紙を減らし、紙の原料の木が伐採される量も減らすこと。さらに、可燃ごみの量が減ることで、燃やす際に排出される二酸化炭素の量も抑えること。

活動の内容

家に「雑がみBOX」として紙袋を設置し、家族みんなで雑がみを集めた。大きめの紙袋にすれば、A4サイズのプリントも折らずにいれることが出来て楽だった。紙袋がいっぱいになったら、近くのホームセンターのコンテナに持っていった。ホームセンターのコンテナは時間帯を気にする必要はなく、ちょこっと空いた時間やどこかに出かけた帰りに寄るなど、自分の好きなタイミングで持っていくことができた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

村田雄

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 身の回りを整頓して集中しやすい環境に

活動の動機 自分の勉強するものが置いてある棚がぐちゃぐちゃで欲しい物を探すのに時間がかかってしまい集中力が切れてしまうから



活動実施日

20220831

目指すSDGsゴール

4 質の高い教育をみんなに

解決したい地域の課題

棚がぐちゃぐちゃでわかりにくく探すのに時間がかかる

目指す将来の姿

棚からいるものといらぬものを分けていらぬものをそこから取り除くまたいるものは置く場所を決める

活動の内容

まずいるものといらぬものを分けるいるものは置き場所を決めるいらぬものはそこから取り除く

◆ニックネーム・グループ名（人数）

りお

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 無駄のない調理法

活動の動機 商品開発をやっている際に、野菜の皮などはどうしたら廃棄なくなるか。



活動実施日

20220730

目指すSDGsゴール

1 貧困をなくそう

解決したい地域の課題

どのようにしたらみんなが廃棄量を減らし豊かな生活を遅れるか

目指す将来の姿

世界の食料廃棄量0に、そして貧富の差をなくす

活動の内容

実際家でどのくらいの野菜の皮が捨てられるかを検証しました。そして毎日結構捨てていました。そしてその中でもたまねぎが多かったので皮を使った物を調べました。タマネキスープがありました。タマネキと皮を5分煮てコンソメで味付け。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

らぬい。

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 生物と都市化

活動の動機

身近なニホンカナヘビが区部の都市化によって急激に減少しているため。生物が生きられる環境はすぐに整えられないが、どんな生物が生息しているのかを知るのが大切だと思った。



活動実施日

20220817

目指すSDGsゴール

15 陸の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題

山などに生息する生物が、気温の上昇、森林開発、都市化によって生息場所を失いつつあり、数が減少していること。

目指す将来の姿

森林に多くの生物が生息し、都心部では緑を増やして昆虫が多く見かけられる町。一部だけでなく多くの森林が丁寧に管理されている状態を目指す。

活動の内容

自然を守るなら、その場所に住む生物を知ることからと思い、山と隣接する池と周辺の生態系を調べた。豊橋と新城にある山に行き、どちらもカエルが確認できた。豊橋の山は生物よりも花や木が多かった。新城の山はあまり管理がされていないようで池が干上がって取り残された生物が命を落としていた。そして干上がった場所に蛇が住んでいた。様々な生物を実際に見たことで森を守る必要がある理由の一つを実感した。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

小松菜

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 無駄な電気をゼロに

活動の動機

私は、夏になった途端電気代が1万円上がったと聞き、その原因と電気を使いすぎると環境にどのように影響するか気になったからです。



活動実施日

20220811

目指すSDGsゴール

13 気候変動に具体的な対策を

解決したい地域の課題

電気を使う量を減らして、少しでも環境問題の解決に近づけるようにする。13番の目標の達成を実現できるようにする。

目指す将来の姿

電気の使いすぎなどで環境問題が悪化しているので、少しでも解決するように家族みんなで節約に取り組んでいるような姿になりたい。

活動の内容

1週間普段通りに過ごして、次の1週間は節約してその電力量の差を調べました。節約は、エアコンを使わず扇風機を使うようにしました。しかし、それだけでは暑いので風通しをよくするよう工夫しました。節約を頑張ったおかげで1kwh（約60円）節約できた。電気を使わないように早く寝るようにもしました。電気の使いすぎで環境にどのような影響があるかを調べました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

リメイク

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル ジーンズ筆箱

活動の動機 ジーンズのリメイクをしたいと思ったからです。捨てるのではなく、形を変えて、日頃使えるものにしたかったです。



活動実施日

20220823

目指すSDGsゴール

12 つくる責任つかう責任

解決したい地域の課題

服やズボンなど、着れなくなったものをそのまま捨ててしまい、布がもったいなく、資源にしていくことが大切だと思うから。

目指す将来の姿

みんながみんな、着れなくなった物をすぐに捨てず、リメイクをして、また使えるようになり、資源を無駄にしたいようにと思っています。

活動の内容

ジーンズパンツの後ろのポケットの部分を使いました。ポケットの部分より少し大きめに切り、長方形をイメージして切りました。ポケットの部分が外にくるようにし、両端を合わせて、縫います。ジーンズは硬さが様々で柔らかいものから硬いものがあります。硬いものだと縫いにくいと思うので、柔らかい生地を使いました。上にチャックを付けて完成です。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

夏目蒼天

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 健康な海や湖にするために

活動の動機 自分は釣りが好きで湖や海に行くとペットボトルや空き缶や食べ物のゴミが捨てられていて魚がゴミを食べてしまっているといけないと思ったからです。



活動実施日

20220825

目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題

数少ない釣りのできる海や湖にたくさんのゴミが落ちていて釣りをしている糸と絡まってしまったり少し汚く見えてしまうこと。

目指す将来の姿

見えている場所だけでもゴミを無くし少しでもゴミによって命を無くしてしまう魚が減りみんなが心地よく使えるような海や湖にしたい。

活動の内容

湖と2ヶ所の海に行き湖では釣り用具やペットボトルプラスチックの袋などがありました。2ヶ所の海ではどちらもあまり落ちておらず、ゴミ箱の置いてある方はほとんどなく、ない方は釣り用具が少しありました。湖ではゴミに対する看板があり、海ではなかったにも関わらず海より湖の方がゴミが多かったのが驚きました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

伊織

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 川と海へ豊かさを

活動の動機 川の周りをランニングしていたところふと大量のゴミが目に入ったため。



活動実施日

20220818

目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題

ゴミを取り除き、環境を良くしたい。不法投棄がなぜ起こるのかの原因を調べて、それについての改善方法を生み出していきたい。

目指す将来の姿

これまで以上にゴミが減り、生き物が安心して暮らせるような衛生の良いところになりたい。（ゴミばかりだと不衛生であり、人間にも害が出てしまうため）

活動の内容

川の中、河原のアルミ缶やビニール袋を広いそれぞれ分別してゴミ回収へと出しました。それ以外にも海などで遊んだ時は必ずゴミは持ち帰り、目に付いたプラスチック破片などはできるだけ持ち帰り処分するようにしました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

カワムラレイナ

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 食材の使い道

活動の動機

母が「食材が余ってしまい困っている」と言っていたのを聞いて余った食材の使い道を提示すれば助けになるかもしれないと思ったから。



活動実施日

20220820

目指すSDGsゴール

12 つくる責任つかう責任

解決したい地域の課題

世界で食品ロスが起き、その量が世界で生産された食材の約2割近くになっていること。また、日本での食品ロスの47%が家庭で起きていること。

目指す将来の姿

各家庭で廃棄してしまう食品の量を減らして飢餓に苦しんでいる人々のもとに十分に食品が届いたら良いと思う。そして誰も飢餓に苦しまず、健康に暮らせるようになってほしいと思う。

活動の内容

まず、世界や日本の食品ロスについて調べた。すると、世界の食品ロス量は9億3100万tだと分かった。また、日本では年間522万tの食品ロスが出ていて1人当たり1年で約41kg出しており、この内47%の247万tが家庭で出ていることも分かった。私はこの家庭での食品ロスを減らすため食材をできるだけ捨てない方法を考えた。実際に余ってしまった食材を料理し、食材の様々な使い道を考えた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

はな

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 世界中に友達を作ろう！

活動の動機 私は、SDGsのあらゆる目標を達成する為には、世界中の人々一致団結し、仲良くなる必要があると思ったからです。



活動実施日

20220822

目指すSDGsゴール

17 パートナリーシップで目標を達成しよう

解決したい地域の課題

外国の文化や宗教に対する姿勢について、社会の授業で習った程度しか知りません。相手の事知らなければ、世界で一致団結できません。

目指す将来の姿

私達は自分達が住んでいる日本の価値観や宗教については理解してるけれど、外国の価値観や宗教についてはあまり理解できていないとかんじます。世界で一致団結し、SDGsの課題に取り組んでいく為には、互いの国についてよく知り、思いやる事が出来る姿です。

活動の内容

まず、どうやって世界中の人々と関わるきっかけを作るのかを考えました。文通を使うと一回のやりとりでも時間がかかってしまいます。また、まずは同じ位の年齢の子と関わりを持ちたいと思いました。そこで世界中の人々と話せる、携帯のアプリを使いました。気軽に挨拶から始めて、質問や相手の国について聞く事で自然と仲良くなれます。これからは、携帯を持っていないかなの人々とも交流を持てる方法を探して行きたいです。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ワカナ

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

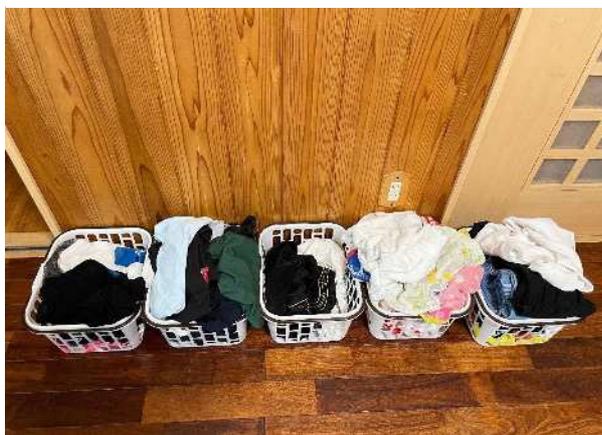
豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル

身の周りのジェンダーバイアス気づいてる？

活動の動機

山積みになった汚れた食器、洗濯、ゴミ箱を見て罪悪感を持ったから。
ジェンダーレスってそんなに大事なの？と思ったから。



活動実施日

20220820

目指すSDGsゴール

5 ジェンダー平等を実現しよう

解決したい地域の課題

無意識に差別している人達にジェンダー問題を理解させる

目指す将来の姿

男女平等な社会になり自分らしく生きることができる。

男女の役割を決め付けず差別がない社会。

女性に対しての暴力、虐待による被害がない世界

活動の内容

そもそもジェンダー平等とはから学び直した。私たちが気づかずにやっちゃっている男女差別を調べ、「一人一人が意識」していかないといつまでも差別がなくなれないということがわかった。海外の女性について調べた。貧しい子供と女性が性被害にあっていることを初めて知った。私ができることは家事を家族で分担してやること。例えば自分の洗濯物は自分で片付けるように一人一カゴ用意した。母は家事をやり過ぎないようにした。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

st

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 暮らしやすい街にするためにできること

活動の動機

参議院議員選挙の時に障がいのある方でもマルチに活躍しているのを見て、誰でも暮らしやすい環境にしていくために障がいのある方が利用する施設どのような工夫がされているか気になったから。



活動実施日

20220801

目指すSDGsゴール

3 すべての人に健康と福祉を

解決したい地域の課題

障がいの有無による差別や偏見を無くしていく。障がいを他人事だと思わずに、障がいのある人を見かけたら率先して手助けするのが常識になるような社会作りを心がける。

目指す将来の姿

バリアフリー化をより進めて、誰もが快適に暮らしやすい街にしていくこと。健常者と障がいのある方がお互いを理解し合って、助け合っているような環境を作ること。

活動の内容

まず、施設や街の現状や取り組みなどをインターネットで調べました。その後、ボランティアとして実際に障がいのある子どもが通う施設「あゆみ学園」を訪問し、お手伝いをしたり、お話を伺ったりしました。施設では段差が少ないだけでなく、手先が器用じゃない子どもでも遊べるように球形や車型のおもちゃが多くあるなど様々な工夫がありました。この活動を通して学んだことを今後にも活かしていきたいです。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ゆい

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル フェアトレード商品を買ってみよう！

活動の動機

中学の時に総合学習で調べたことがあり、元々興味がありました。その時に解決のためにできることがフェアトレード商品を買うことだと知ったので買ってみようと思いました。



活動実施日

20220815

目指すSDGsゴール

10 人や国の不平等をなくそう

解決したい地域の課題

たくさんの方がフェアトレードについての正しい情報を知り、買おうと思ってくれる人が多くなるといいと思います。

目指す将来の姿

先進国と発展途上国の経済の格差をできるだけ減らしていけたらいいと思います。発展途上国がどんどん貧しくなってしまうルールをやめて、貿易を平等に行なってフェアトレードが世界全体に広がってほしいです。

活動の内容

近くのスーパーでフェアトレード商品を探し、できるだけ身近な商品を買うようにしました。通常よりも高く、知らない人は選ばないだろうと思いました。味の質が低いという偏見がありましたが、全然そんなことなくとても美味しかったです。家族と一緒に食べて、家族にフェアトレードについて知ってもらえる良い機会になりました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

りんか

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル リサイクルで住み続けられる町に

活動の動機 近年は木の伐採などで資源が足りていなくて、自分は何ができるだろうと考えたときに、身近なことからはじめてみようと思いました。



活動実施日

20220816

目指すSDGsゴール

12 つくる責任つかう責任

解決したい地域の課題

SDGsというものが世の中に広まり、つかう責任などを果たしてきているけど、まだ足りていないということ。

目指す将来の姿

自分より下の世代がより長く暮らせる世の中になればと思います。どの家庭の人も当たり前になることになっていて多くの方がリサイクルに取り組んでくれる世の中になればいいと思います。

活動の内容

ゴミの分別は捨てるときについているラベルや表記を見てしっかりと分別して捨てることと、牛乳パックは毎日出るようなものじゃないから、気付いたとき切つてためておくことの2つです。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

もち

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 衣服の再利用

活動の動機 着られない服がたくさんあっても周りの家の人が大人なのでゆずることができないし、そのまま捨てられてしまうのはもったいないと感じたため。



活動実施日

20220822

目指すSDGsゴール

12 つくる責任つかう責任

解決したい地域の課題

捨てられる衣服の量が多いこと。衣服を作り替えることで捨てられる衣服の量が減り、支出もおさえられる。

目指す将来の姿

着られなくなった服がリメイクされて、別のものに生まれ変わればゴミが少なくなる。そして作り変えた物と同じ種類の商品を買わなくて済むので支出が減る。

活動の内容

雑巾とコースターを作りました。雑巾は吸水性が良く、乾きやすいTシャツを使用しました。タオルから作る雑巾と同じ作りかたで作りました。もう一つ、コースターを作りました。柄があるものの方がかわいいと思い、柄物を使いました。縫い始めと縫い終わりが甘くて失敗しました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

おおめい

（ 1人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル そうだ公園の掃除をしよう

活動の動機 学校の帰りに通っている公園が、広めな公園なせいか、ゴミが沢山落ちているので、毎日見る場所だから綺麗にしておきたいと思ったからです。



活動実施日

20220830

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題

公園の噴水近くのベンチにはいつも何人かの人が出て、自転車やスケートボードで遊んでいるのですが、そういう所はゴミが多く捨てられているので、それをなくすことです。

目指す将来の姿

タバコの吸い殻や飲みかけのペットボトルがゆっくり散歩をしても目に入らないくらいに綺麗な公園にすること。

活動の内容

持ってきた袋が小さくて、掃除する場所を通る道だけにしたがそれでも袋がいっぱいになってしまった。噴水近くのベンチの裏にはペットボトルが多く捨てられていて、駐車場には、タバコや缶コーヒーが沢山落ちていた。公園内の道では、見つけにくい小さいゴミがたくさんあり、中にはスマートフォンなんか落ちていたので、落とし物に気をつけてほしい。